

平成 30 年 12 月 6 日 00407 号

編集者:佐 藤 寿 春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

ニュースレター【事務局情報】オホーツク少年柔道大会が開催されました！



11月17日(土)市武道館で北見市柔道協会(西尾静男会長)主催「平成30年オホーツク少年柔道大会」が開催されました。この大会は、柔道の安全指導や指導者・競技者の資質向上を目的に毎年行われている平成30年柔道強化講習会に合わせ新しく企画されたものです。小学中学年の部(3.4年)高学年の部(5.6年)中学生女子と男子の部が行われ、オホーツク管内から73名の選手が集まり優勝をめざしトーナメント戦が行われました。試合結果は以下の通りです。

小学生【中学年】優勝 森谷好誠、準優勝 三浦綺柳、三位 佐々木李斗・八巻誠人【高学年】優勝 橋本北飛、準優勝 森谷駿聖、三位 五藤亜弥・西田陽太 中学生【男子】優勝 平賀帝雅、準優勝 宗像隆聖、三位 檜山蓮・鈴木康世【女子】優勝 森谷美咲、準優勝 森谷美空、三位 吉田瑞季

武道振興協会事務所の花シリーズ「斑入りヨモギ」

「斑入りヨモギ」は、土手や野原道路脇に沢山はえています。同じヨモギの葉が、黄色、緑色、白などが入り鑑賞しています。(渋谷)

連載「武道宝鑑」第21弾「竹内流腰廻りより講道館柔道まで」(1回目)

講道館七段 櫻庭 武

柔術^{じゅうじゆつ}は我が国特有の武術の一科である。室町時代^{むろまちじだい}から徳川時代^{とくわんじだい}にかけ、戦場組打ちの要道として、また捕縛殺活^{ほばくさつかつ}の術技として、多くの人により工夫組織^{くふうそしき}されたもので、その最も早き記録を有するものは、作州の竹内流である。元祖は竹内中務大夫久盛^{ひさもり}、天文元年六月の創始と伝えられる。本朝武藝小伝巻之九に、『竹内中務大夫は、作州津山の城下、堀和村の人にして小具足の達人なり。今之を竹内流腰廻りという。其の末流諸州にあり。伝書に曰く、天文元^{みずのえたつ}壬辰六月二十四日、修験者忽然として竹内の館に來り、捕縛五^{ほばく}を教えて去る。その歸所を知らず』とあり、磯貝氏の柔道手引草に、竹内家の記録を引いて『時に天文元壬辰六月、愛宕神を信じ云々』とあるが之である。この流ははじめ、所謂腰廻が・・・つづく

